

調査日 2023年11月下旬

調査方法 金庫職員による面接聴き取り調査

調査対象 金庫取引先205社(製造業 35社、卸売業35社、小売業35社
サービス業35社、建設業 35社、不動産業30社)

有効回答率 100.0%

分析方法 (D.I.): diffusion index 「良い」とみる割合から「悪い」とみる割合を引いたもの。

「良い」(上昇) および「やや良い」(やや上昇) の割合 - 「悪い」(低下) および「やや悪い」(やや低下) の割合。

概 況

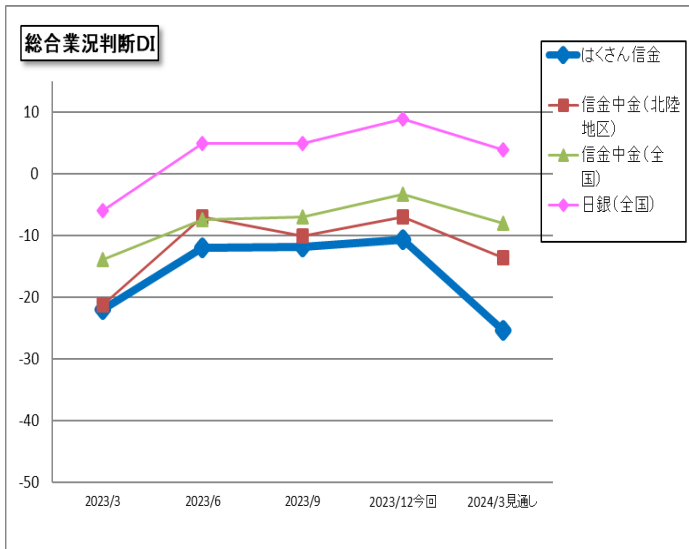
1. 景況 ～3期連続の改善～

今回調査(2023年10月～12月)の業況判断D.I.は、▲10.7と、前回調査から1.1ポイントの改善となった。経済活動の改善は続いているものの、業種別ではばらつきが見られた。建設業で17.6ポイント、製造業で17.1ポイントの改善。小売業は変わらず。卸売業で14.3ポイント、不動産業で10.0ポイント、サービス業で5.7ポイントの悪化となった。建設業については公共工事の発注が安定していること、製造業では先送りされていた発注の再開が寄与したものとみられる。反面、卸売業では物価高による利鞘の縮小、サービス業では人手不足、不動産業では住宅購入意欲の低下が影響したものとみられる。

売上額D.I.は2.4で前期比1.9ポイント、収益D.I.は▲2.0で前期比9.3ポイントの改善がみられた。物価高に対応した価格転嫁やコスト削減が進んでいるものとみられる。また、人手D.I.は▲27.7と前期比0.4ポイントと僅かながら改善をみたものの、人手不足が継続している。

2. 3か月後の見通し～厳しい見通し～

業況判断D.I.は▲25.4と14.7ポイント低下の見通し。すべての業種で低下の見通しとなっている。消費減少や物価高の影響継続、中東・欧州での地政学リスクの高まりが景況悪化につながるのではないかと警戒感が要因とみられる。今後については能登半島地震の影響が直接、間接に影響する企業が多数にのぼることが避けられない状況であり、中小企業の業績に対する下振れリスクについて、注意深くモニタリングしていく必要がある。



【総合 主要DI】

	2023年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	方向 (前回比)	次回見通し 2024年 3月
業 況 判 断	▲22.0	▲11.9	▲11.8	▲10.7	↗	▲25.4
売 上 額	▲14.1	12.7	0.5	2.4	↗	▲18.6
収 益	▲31.7	2.0	▲11.3	▲2.0	↗	▲19.7
販 売 価 格	28.8	36.5	23.0	21.6	↘	12.8
仕 入 価 格	65.2	65.8	60.1	48.0	↘	38.9
在 庫	▲3.0	▲2.4	▲3.0	▲4.2	↘	▲5.4
資 金 繰 り	▲20.6	▲12.8	▲19.1	▲15.3	↗	▲16.3
人 手	▲25.5	▲24.9	▲28.1	▲27.7	↗	▲26.4

【業種別業況天気図】

※全国・北陸のデータは、信金中央金庫の「全国中小企業景気動向調査」を参照しています。

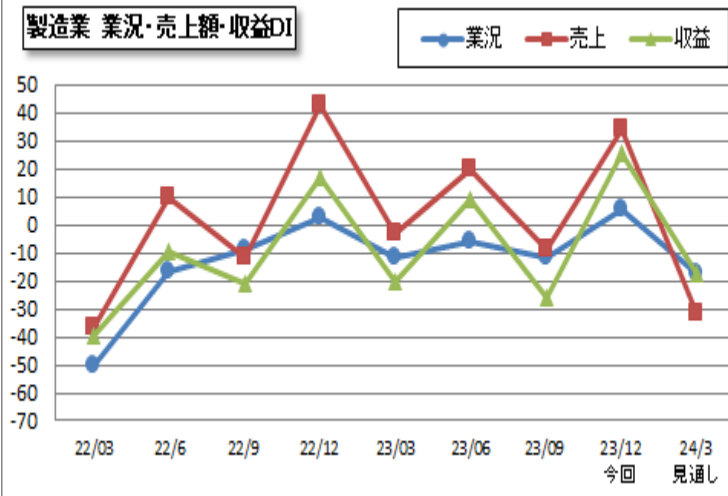
業種別業況天気図	2023年3月	2023年6月	前回 2023年9月	今回 2023年12月	次回見通し 2024年3月
総 合					
製 造 業					
卸 売 業					
小 売 業					
サ ー ビ ス 業					
建 設 業					
不 動 産 業					

業種別の特徴(業況DI)

製造業

今回調査業況DIは、「5. 7」

～ 前回調査比 17. 1ポイントの改善 ～



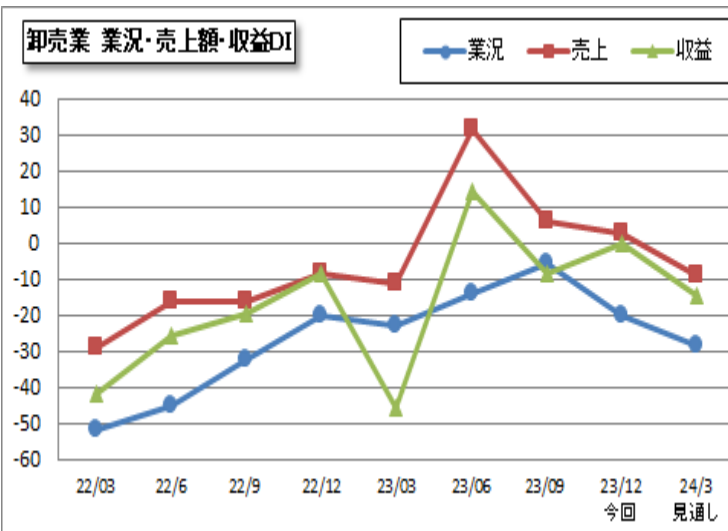
【製造業 主要DI】

	2023年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	方向 (前回比)	次回見通し 2024年 3月
業況判断	▲11.4	▲5.7	▲11.4	5.7	↗	▲17.1
売上額	▲2.9	20.0	▲8.6	34.3	↗	▲31.4
収益	▲20.0	8.8	▲25.7	25.7	↗	▲17.1
販売価格	34.3	50.0	34.3	23.5	↘	8.8
原材料価格	61.8	72.7	64.7	38.2	↘	35.3
原材料在庫	▲3.0	▲9.1	▲2.9	▲5.9	↘	▲2.9
資金繰り	▲31.4	▲5.9	▲22.9	▲14.7	↗	▲20.6
人手	▲31.4	▲25.7	▲22.9	▲29.4	↘	▲26.5

卸売業

今回調査業況DIは、「▲20. 0」

～ 前回調査比 14. 3ポイントの悪化 ～



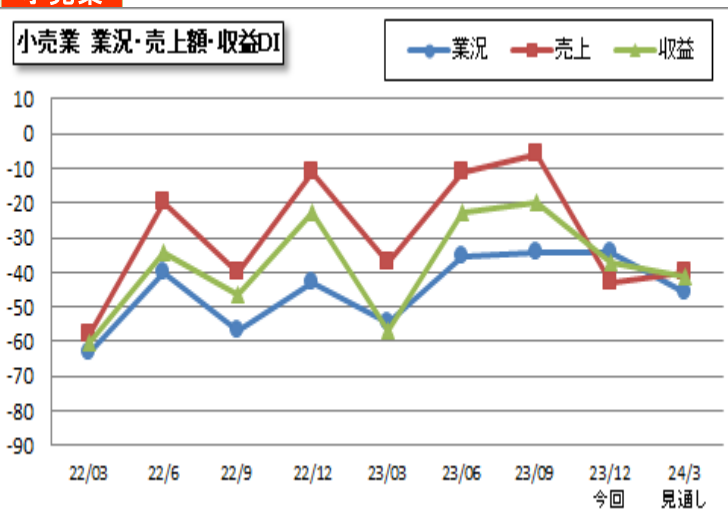
【卸売業 主要DI】

	2023年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	方向 (前回比)	次回見通し 2024年 3月
業況判断	▲22.9	▲14.3	▲5.7	▲20.0	↘	▲28.6
売上額	▲11.4	31.4	5.7	2.9	↘	▲8.8
収益	▲45.7	14.3	▲8.6	0.0	↗	▲14.7
販売価格	48.6	57.1	31.4	17.1	↘	11.8
仕入価格	82.9	68.6	48.6	34.3	↘	14.7
在庫	5.7	2.9	2.9	0.0	↘	0.0
資金繰り	▲17.1	▲2.9	▲8.6	▲2.9	↗	▲8.6
人手	▲17.1	▲20.0	▲31.4	▲22.9	↗	▲26.5

小売業

今回調査業況DIは、「▲34. 3」

～ 前回調査と変わらず ～



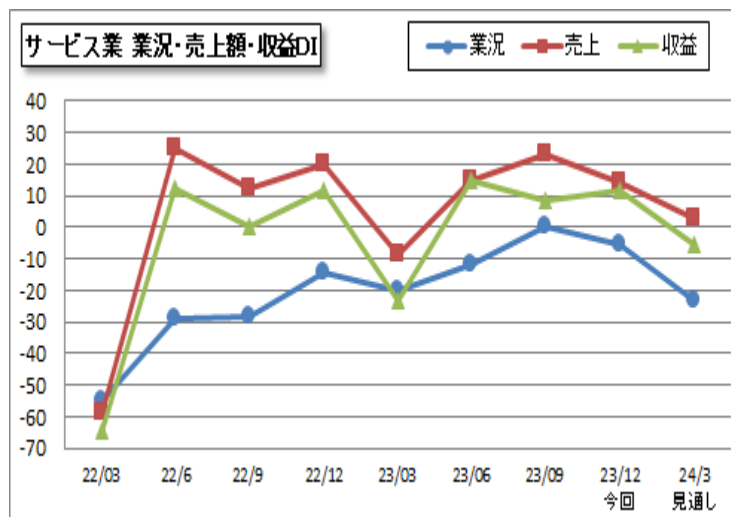
【小売業 主要DI】

	2023年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	方向 (前回比)	次回見通し 2024年 3月
業況判断	▲54.3	▲35.3	▲34.3	▲34.3	→	▲45.7
売上額	▲37.1	▲11.4	▲5.7	▲42.9	↘	▲40.0
収益	▲57.1	▲22.9	▲20.0	▲37.1	↘	▲41.2
販売価格	28.6	48.6	28.6	25.7	↘	22.9
仕入価格	62.9	77.1	60.0	54.3	↘	45.7
在庫	▲5.7	8.6	2.9	8.6	↗	8.6
資金繰り	▲37.1	▲34.3	▲37.1	▲37.1	→	▲31.4
人手	▲20.6	▲18.2	▲17.6	▲24.2	↘	▲21.2

サービス業

今回調査業況DIは、「▲5.7」

～ 前回調査比 5.7ポイントの悪化 ～



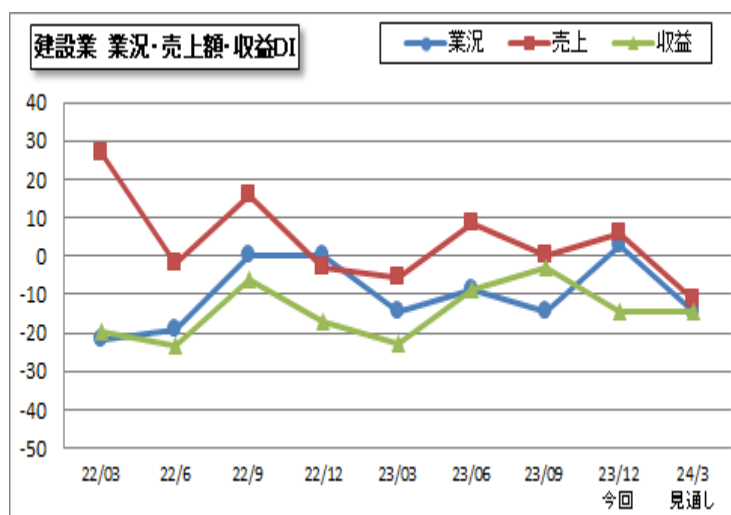
【サービス業 主要DI】

	2023年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	方向 (前回比)	次回見通し 2024年 3月
業況判断	▲20.0	▲11.8	0.0	▲5.7	↘	▲22.9
売上額	▲8.6	14.7	22.9	14.3	↘	2.9
収益	▲22.9	14.7	8.6	11.8	↗	▲5.7
料金価格	22.9	32.4	28.6	34.3	↗	17.1
材料価格	74.3	76.5	77.1	68.6	↘	51.4
資金繰り	▲17.6	▲23.5	▲20.0	▲17.1	↗	▲17.1
人手	▲34.3	▲35.3	▲37.1	▲37.1	→	▲25.7

建設業

今回調査業況DIは、「2.9」

～ 前回調査比 17.6ポイントの改善 ～



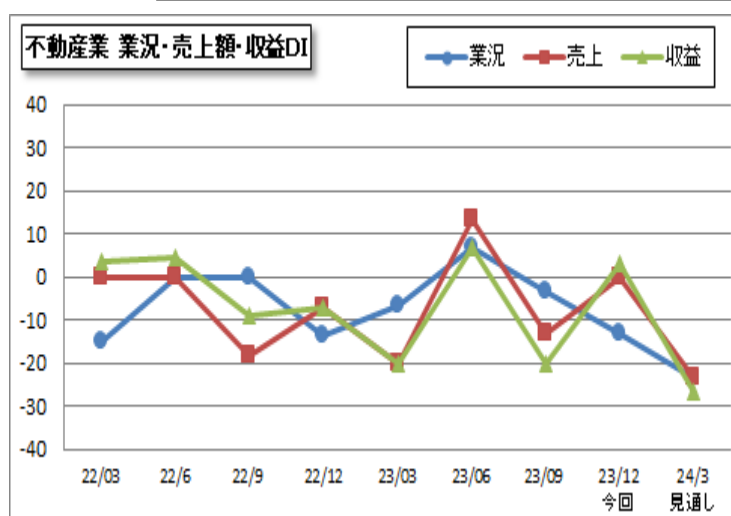
【建設業 主要DI】

	2023年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	方向 (前回比)	次回見通し 2024年 3月
業況判断	▲14.3	▲8.8	▲14.7	2.9	↗	▲14.3
売上額	▲5.7	8.6	0.0	5.7	↗	▲11.4
収益	▲22.9	▲8.6	▲2.9	▲14.3	↘	▲14.3
請負価格	11.4	22.9	20.6	22.9	↗	8.6
材料価格	62.9	71.4	73.5	60.0	↘	57.1
在庫	8.8	2.9	3.0	0.0	↘	0.0
資金繰り	▲8.6	2.9	▲2.9	▲2.9	→	▲2.9
人手	▲37.1	▲37.1	▲47.1	▲42.9	↗	▲48.6

不動産業

今回調査業況DIは、「▲13.3」

～ 前回調査比 10.0ポイントの悪化 ～

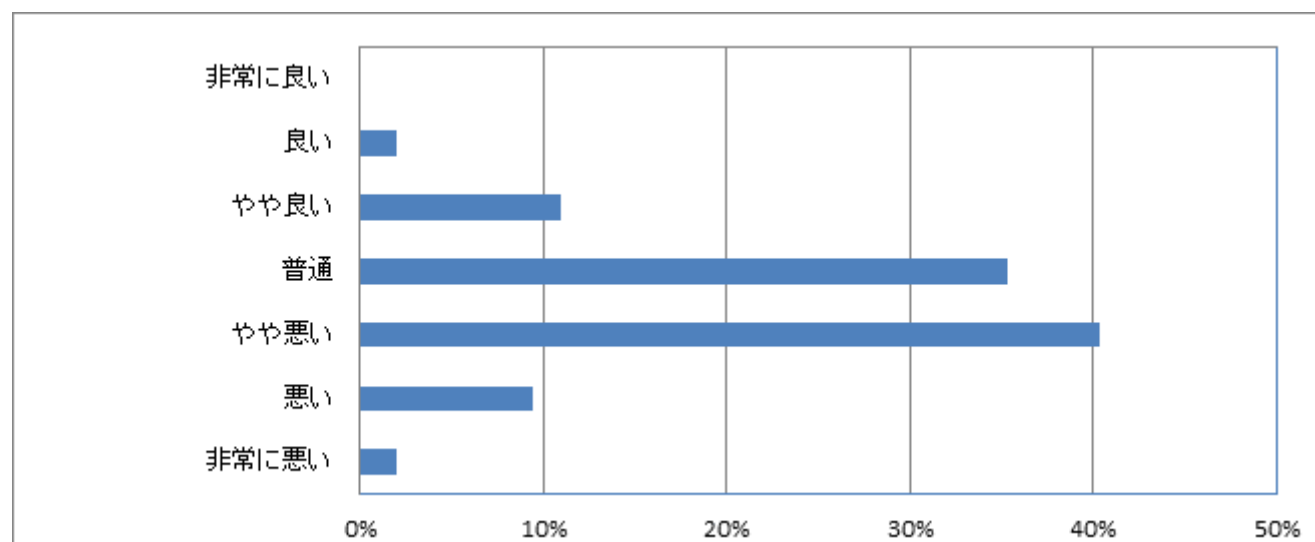


【不動産業 主要DI】

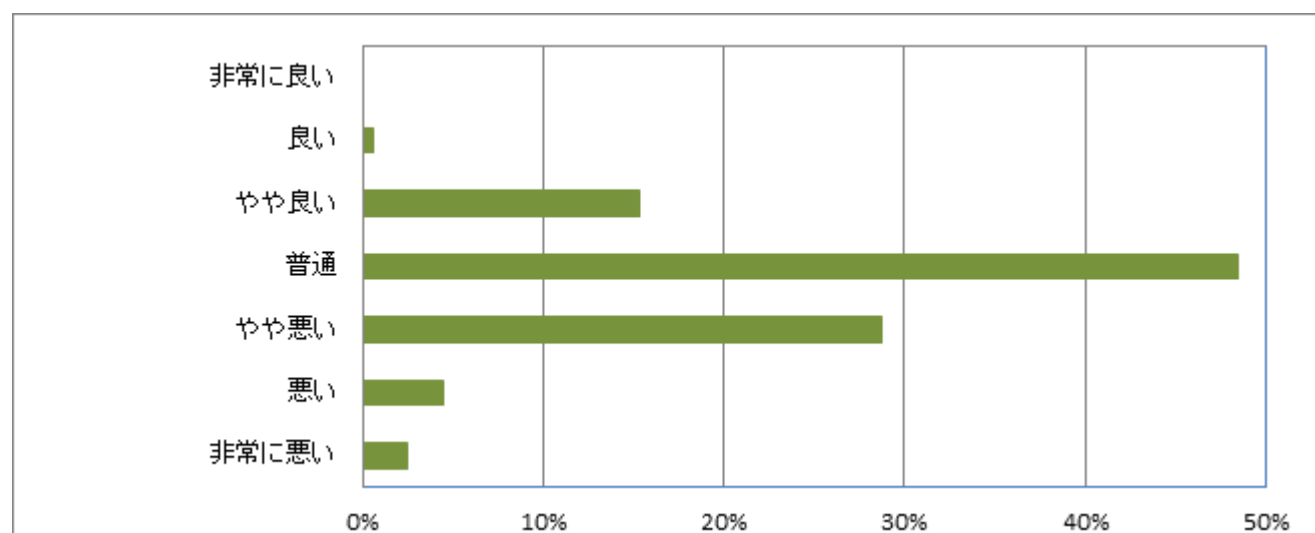
	2023年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	方向 (前回比)	次回見通し 2024年 3月
業況判断	▲6.7	6.7	▲3.3	▲13.3	↘	▲23.3
売上額	▲20.0	13.3	▲13.3	0.0	↗	▲23.3
収益	▲20.0	6.7	▲20.0	3.3	↗	▲26.7
販売価格	26.7	3.3	▲10.0	3.3	↗	6.7
仕入価格	43.3	23.3	33.3	30.0	↘	26.7
在庫	▲23.3	▲20.0	▲23.3	▲26.7	↘	▲36.7
資金繰り	▲10.0	▲13.3	▲23.3	▲16.7	↗	▲16.7
人手	▲10.0	▲10.3	▲10.0	▲6.7	↗	▲6.7

特別調査【2024年(令和6年)の経営見通し】

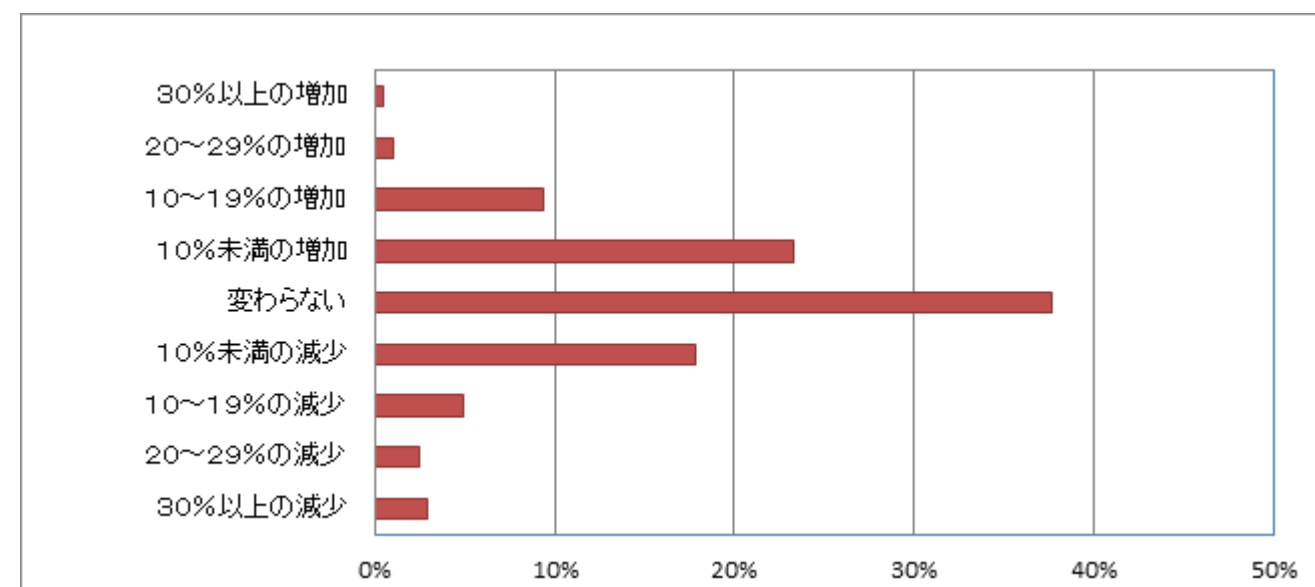
問1. 貴社では、2024年の日本の景気をどのように見通していますか。



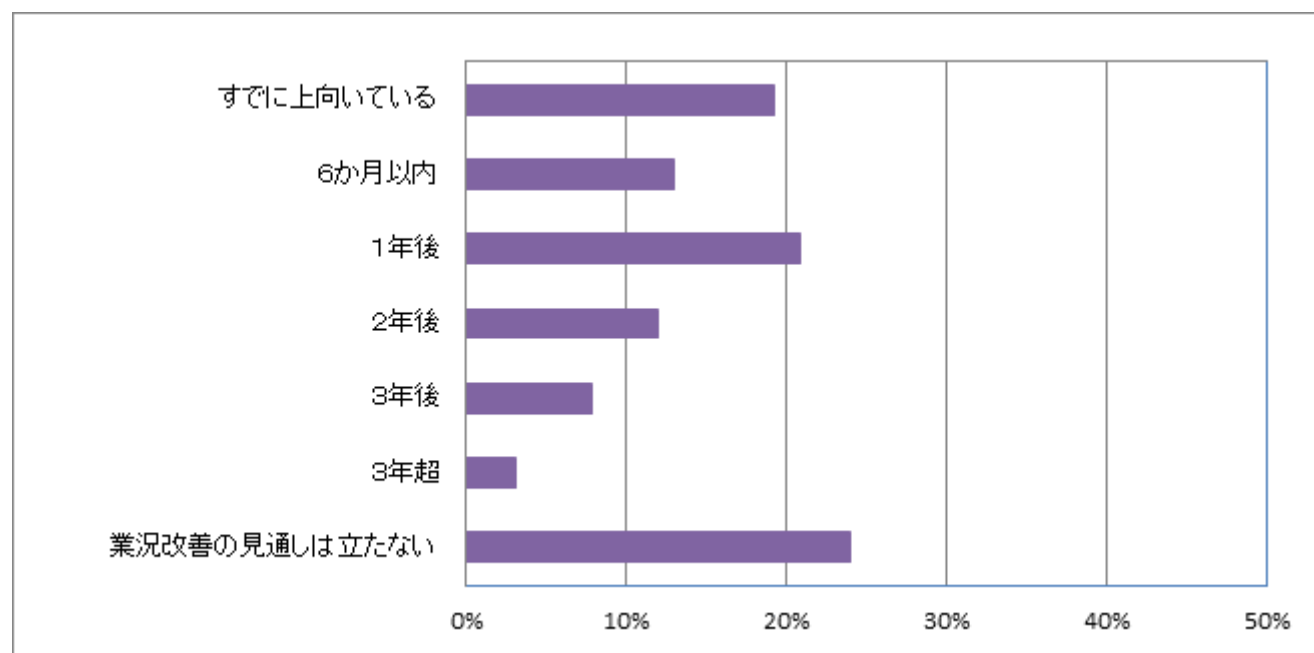
問2. 貴社では、2024年の自社の業況(景気)をどのように見通していますか。



問3. 2024年において貴社の売上額の伸び率は、2023年に比べておおよそののくらいになると見通していますか。



問4. 貴社では、自社の業況が上向く転換点をいつ頃になると見通していますか。



問5. 近年、販売価格や仕入価格に上昇の傾向がみられますが、2024年を展望したとき、貴社では価格面の動向をどのように見通していますか。

